

卒業時アンケート集計結果について（2019年度卒業生対象）



調査概要

中京大学では、2019年度の卒業生を対象に「卒業時学修状況調査」を実施しました。

卒業時時点での中京大学での学び等について把握し、教務・学生生活関係の情報と合わせて、教育改善のために活用することを目的としています。

本報告は卒業時アンケートにおいて、全学部で共通した質問項目についての回答結果を集計・評価したものです。

調査対象： 2019年度の卒業予定者（学部4年生）

名古屋キャンパス	文学部 / 心理学部 / 現代社会学部 / 法学部 / 経済学部 / 経営学部 / 総合政策学部 / 工学部（機械システム工学科、電気電子工学科）
豊田キャンパス	現代社会学部 / スポーツ科学部 / 工学部（情報工学科、メディア工学科）

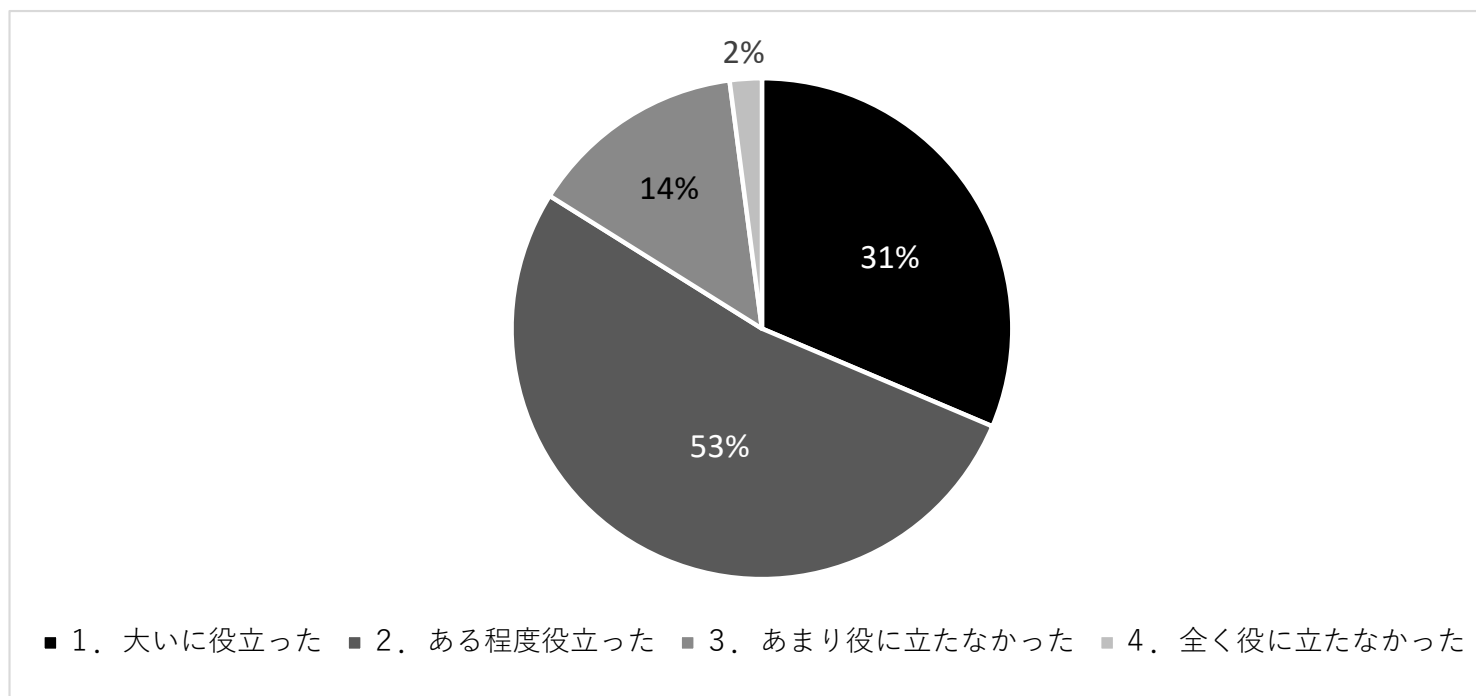
調査期間： 2019年11月～2020年3月

調査方法： 卒業生を対象とした全数調査（各学部ごとに独自の設問を設け実施）

学内ポータルによるWEBアンケート方式、もしくは質問紙によるアンケート方式で実施

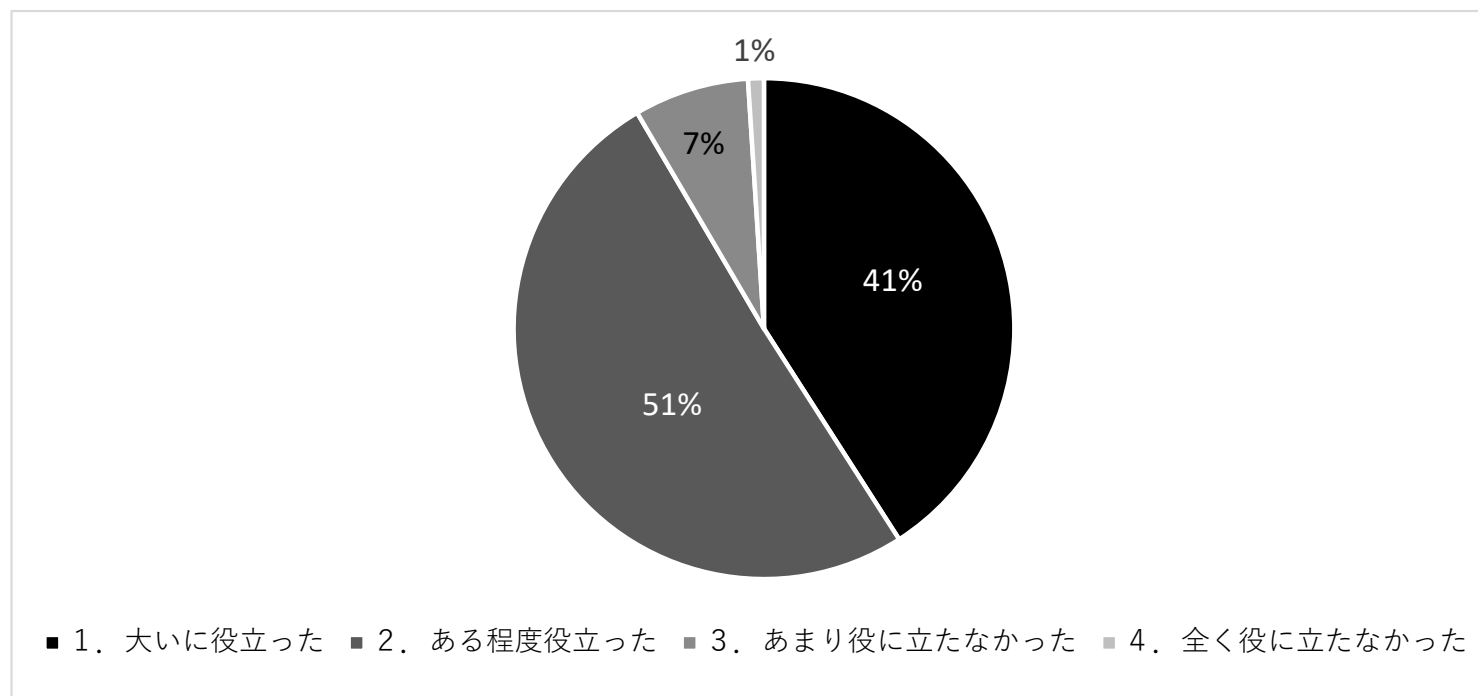
公表内容： 各学部ごとに実施したアンケートから全学部で共通した設問を抽出し、以下に公表します。

1. 全学共通科目のカリキュラムや学びは、あなたの成長に役立ちましたか。



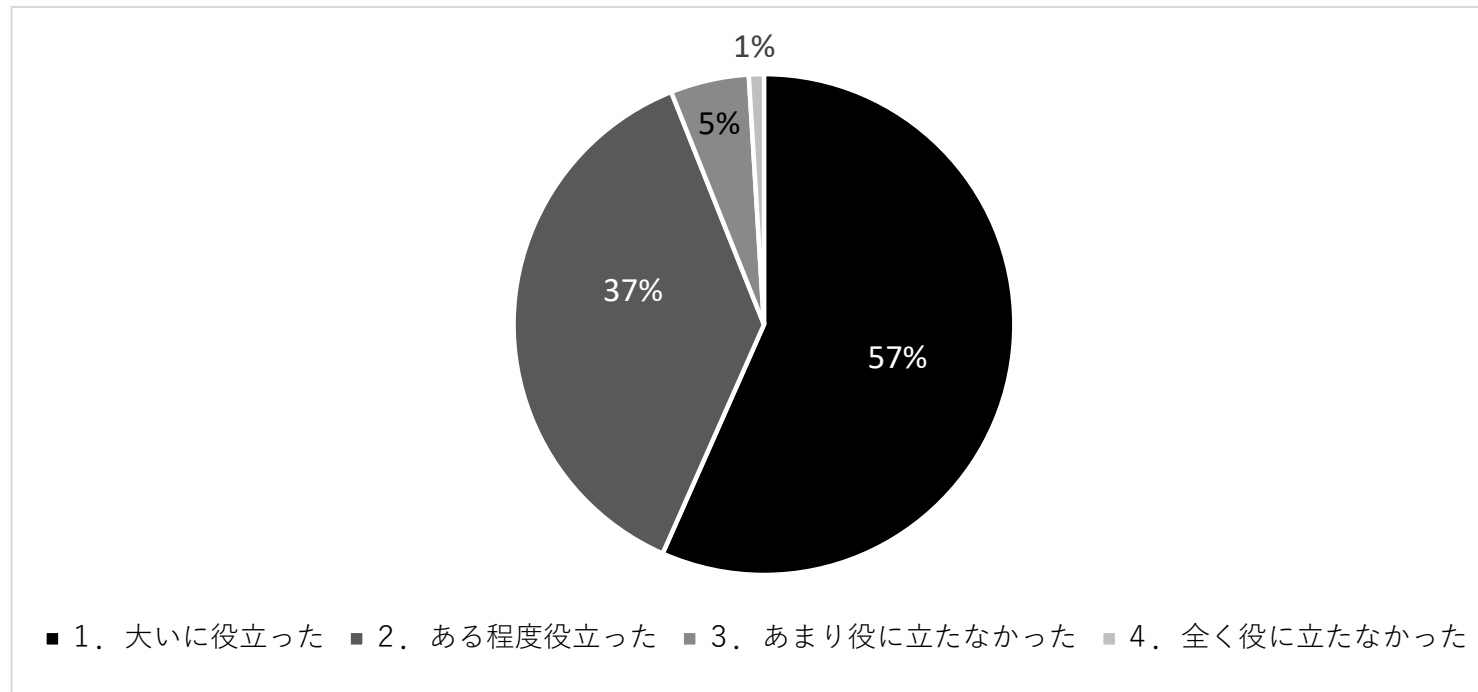
大いに役立った：31% ある程度役立った：53% あまり役に立たなかった：14% 全く役に立たなかった：2%
全体の約84%の学生が全学共通科目のカリキュラムや学びに対して大いに役立った、または役に立ったと回答した。
本学においては、卒業所要単位のおおよそ3分の1が、全学共通科目である。

2. 学部固有科目のカリキュラムや学びは、あなたの成長に役立ちましたか。



大いに役立った：41% ある程度役立った：51% あまり役に立たなかった：7% 全く役に立たなかった：1%
全体の約92%の学生が学部固有科目のカリキュラムや学びに対して大いに役立った、または役に立ったと回答した。

3. ゼミナール研究のカリキュラムや学びは、あなたの成長に役立ちましたか。



大いに役立った：57% ある程度役立った：37% あまり役に立たなかった：5% 全く役に立たなかった：1%

全体の約94%の学生が学部固有科目のカリキュラムや学びに対して役に立ったと回答した。

ゼミナール研究では少人数制で教員より授業が実施されることから、役に立ったとの回答が多かったものと推察される。